



もっとドキドキQAB



ADVERTISING&MARKETING

株式
会社

サン・エージェンシー



40th
anniversary
ワクワク未来へ!

周年タイアップ企画
はじめてCMオンエアをご検討の企業様限定

「エントリープラン」
のご案内

いきなりですが テレビCMって高い！って思っていないませんか？

テレビCMをオンエアするには、CMの放送料に加え、CMとして放送するCM素材の制作費が発生します。

CM素材は様々なタイプがあります。撮影編集、アニメーション、モーショングラフィックス、それらの複合等々・・・

そのCM制作ですが、沖縄県内の大手企業のCMになると500万円、さらに費用をかける場合もあります。それがテレビCMが高いといわれている所以のひとつです。

ですが、様々なタイプの中でも、最もシンプルなCM、VテロCMと呼ばれているタイプのCMは、写真やイラストに文字テロップとナレーションが入るCMだと30~50万円で制作可能です。

CM制作にかかる主だった経費項目

- ・企画費
- ・撮影費
- ・出演費
- ・ナレーション費
- ・編集費

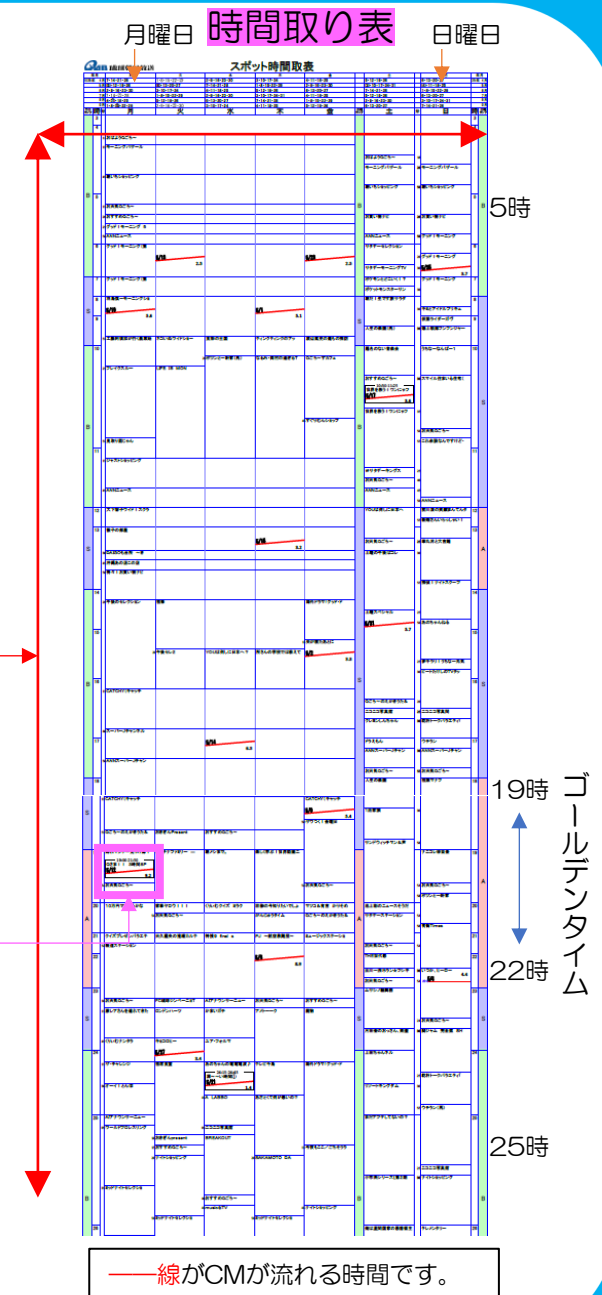


テレビCMってどんな風に流すの？

テレビCMのオンエア方法は多種多様にあります。
最もわかりやすいのが、番組スポンサーになり、その番組のCM放送枠でCMを流すパターン、いわゆる番組提供と呼ばれているものです。
「この番組は〇〇の提供で・・・」と呼ばれるものです。

それに対して、スポットCMと呼ばれるCMの放送方法があります。
これは、番組と番組の間や、番組のスポンサー枠以外のCM枠でCMを流すパターンです。
スポットCMは期間や放送時間帯等により単価は変動しますが、毎週月～日曜日の朝5時台～夜26時台の間でCMを流す流し方（全日取り）が一般的です。CM単価は**放送できる時間帯**を狭めるほど単価は高くなります。
また、**放送する時間**でも異なり、いわゆるゴールデンタイムとよばれる時間帯（A帯）は最も単価が高く、早朝・深夜は単価が安くなります。さらに細かな設定もありますが、今回は割愛します。

上記で単価が高くなる説明をしましたが、逆にCMを安く流す方法もあります。フリースポットと呼ばれる方法で1本単価を決めて発注する方法ですが、右のような放送時間帯を示す表（時間取り表）が出ません。つまり、単価は安いもののどこで流れるかわからないCMの流し方になります。



テレビCMをオンエアするにあたって



CM素材を制作し、流し方を決めました。
いざ、初めてのCMオンエアが始まりました。

この際によく問題になるのが、CM流れてたの？CM効果がない、というものです。

これは、CMの時間取りと認知率について事前にご説明がない場合によく起こります。

まず一つ目、**CM流れたの？見てない。となるパターン**です。

これはフリースポットでCMを発注した場合によく起こります。CMの本数や安さを優先し時間取り表が出ない**フリースポットで発注した場合、CMがどこで流れるか分からない、しかし24時間ずっとテレビを見るわけにもいかないので、自社CMを見損ねた。**それで本当に流れたかどうか分からないものに今後予算を使いたくないとなるパターンです。

二つ目は、**CMの効果がないといわれるパターン**です。

これは到達率と認知率の説明が無かった場合に起こります。

一般的にCMは3~4回見られて認知されると言われております。沖縄県民に3回CM見せるとなるとそれなりの期間放送しないと認知されません。短期間で認知を上げるには、CM放送料もそれなりに必要となります。

上記だけを考えるとCMってお金かかりそうだし、どうしようとお考えになるのも無理ありません。

そこで!!

詳しくはお問合せください。



【お問合せ】

株式会社サン・エージェンシー

営業TEL：098-862-3577

Mail：info@sun-agc.co.jp